

第3回技術検討会 議事概要

1. 日 時 平成28年7月29日（金） 14：00～15：00

2. 出席者

日野伸一（九州大学 副学長）【委員長】
千田昇（大分大学名誉教授）
松田泰治（熊本大学減災型社会システム研究教育センター長）
木村嘉富（国土技術政策総合研究所 道路構造物研究部長）
小橋秀俊（国立研究開発法人土木研究所）
熊本県
南阿蘇村
高森町
九州地方整備局

3. 議 題

【審議事項】

（1）阿蘇大橋の橋梁形式について

【報告事項】

- （2）橋梁形式選定にあたっての留意点
- （3）近隣橋梁の被災状況から得られた知見
- （4）橋梁形式阿蘇大橋

4. 議事概要

第2回技術検討会で決定した架替位置を前提とした、新しい阿蘇大橋の橋梁形式について審議を行った。

- ・ 橋梁形式選定において以下の4点を留意点として確認。
 - 1) 将来の地震変状が生じた場合も、橋の崩壊に至りにくい構造形式であること。
 - 2) 推定活断層の位置を避けた下部構造とすること。
 - 3) 工期の短い橋梁形式とすること。
 - 4) 阿蘇観光の玄関口としてふさわしい景観性とすること。
- ・ 橋梁形式比較案の抽出し、留意事項を踏まえ最適橋梁形式としてPC3径間連続ラーメン箱桁橋が最適案として推奨された。
- ・ 柱状節理上での施工について、留意点など助言を得た。